

水橋地区の事業の効用に関する説明資料

1. 総費用総便益比の算定

(1) 総費用総便益比の総括

(単位：千円)

区 分	算定式	数 値
総費用（現在価値化）	①＝②＋③	21,383,809
当該事業による整備費用	②	18,632,957
その他費用（関連事業費＋資産価額＋再整備費）	③	2,750,852
評価期間（当該事業の工事期間＋40年）	④	53年
総便益額（現在価値化）	⑤	24,024,941
総費用総便益比	⑥＝⑤÷①	1.12
感度分析結果	総費用（＋10％～△10％）	1.02～1.24
	総便益（△10％～＋10％）	1.10～1.14

(2) 総費用の総括

(単位：千円)

区分	事業着工時点の資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間における再整備費 ④	評価期間終了時点の資産価額 ⑤	総費用 ⑥＝①＋②＋③＋④－⑤
区画整理	－	18,632,957	－	3,671,136	920,284	21,383,809
合 計	－	18,632,957	－	3,671,136	920,284	21,383,809

※各造成施設の詳細については「水橋地区の事業の効用に関する詳細」を参照

(3) 年総効果額、総便益額の総括

(単位：千円)

効果項目	区 分	年総効果 (便益)額	総便益額	効果の要因
食料の安定供給の確保に関する効果				
作物生産効果		231,675	3,624,115	区画整理の整備を実施した場合と実施しなかった場合での作物生産量が増減する効果
営農経費節減効果		1,207,678	18,891,817	区画整理の整備を実施した場合と実施しなかった場合での営農経費が増減する効果
維持管理費節減効果		27,298	449,149	区画整理の整備を実施した場合と実施しなかった場合での施設の維持管理費が増減する効果
農業の持続的発展に関する効果				
耕作放棄防止効果		157	2,584	区画整理を実施したことにより、耕作放棄の発生が防止され、農産物の生産が維持される効果
農業労働環境改善効果		11,463	188,608	区画整理を実施したことにより、農作業環境が変化し、営農に係る労働が質的に改善される効果

農村の振興に関する効果			
地籍確定効果	11, 616	171, 766	区画整理を実施した場合と実施しなかった場合での国土調査に要する経費が節減する効果
その他の効果			
国産農産物安定供給効果	44, 550	696, 902	区画整理の整備により農業生産性の向上や営農条件等の改善が図られ、国産農産物の安定供給に寄与する効果
合 計	1, 534, 437	24, 024, 941	

総便益の算定の詳細については「水橋地区の事業の効用に関する詳細」を参照

2. 年効果額の算定方法

(1) 作物生産効果

○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）の作物生産量の比較により年効果額を算定した。

○対象作物

水橋地区の事業の効用に関する詳細のとおり

○年効果額算定式

$$\text{年効果額} = \text{単収増加年効果額}^{\ast 1} + \text{作付増減年効果額}^{\ast 2}$$

$$\ast 1 \quad \text{単収増加年効果額} = \text{作付面積} \times (\text{事業ありせば単収} - \text{事業なかりせば単収}) \times \text{単価} \times \text{単収増加の純益率}$$

$$\ast 2 \quad \text{作付増減年効果額} = (\text{事業ありせば作付面積} - \text{事業なかりせば作付面積}) \times \text{単収} \times \text{単価} \times \text{作付増減の純益率}$$

○年効果額の算定

(単位：千円)

区 分	作付面積 (ha)		増加粗収益額	年効果額
	現況	計画		
新設整備	531	620	572, 886	231, 675
更新整備	—	—	—	—
合 計			572, 886	231, 675

※作物生産効果における作物毎の詳細については「水橋地区の事業の効用に関する詳細」を参照

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

・作付面積：各作物の作付面積は以下のとおり

「現況作付面積」・関係市町の作付実績に基づき決定した。

「計画作付面積」・新設整備では、県、関係市町等の農業振興計画や関係者の意向を踏まえ決定した。

- ・単収：増加粗収益額の算定に用いる各作物の単収については以下のとおり
「事業なかりせば単収」・新設整備では、現況単収であり、農林水産統計等による最近5か年の平均単収により算定した。
- 「事業ありせば単収」・新設整備では計画単収であり、現況単収に効果要因別の増収率を考慮して算定した。
- 「効果算定対象単収」・事業ありせば単収と事業なかりせば単収の差である。
(作付増においては、地域の計画単収、作付減においては地域の現況単収である。)
- ・生産物単価：農林水産統計等による最近5か年の販売価格に消費者物価指数を反映した価格を用いた。
- ・純益率：「土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について」による標準値等を用いた。

(2) 営農経費節減効果

○効果の考え方

事業を実施した場合(事業ありせば)と実施しなかった場合(事業なかりせば)の労働費、機械経費、その他の生産資材費について比較し、それらの営農経費の増減から年効果額を算定した。

○対象作物

水橋地区の事業の効用に関する詳細のとおり

○年効果額算定式

年効果額 = (事業なかりせば単位面積当り営農経費 - 事業ありせば単位面積当り営農経費) × 効果発生面積

○年効果額の算定

(単位：千円)			
区分	事業なかりせば①	事業ありせば②	年効果額 ③=①-②
新設整備	現況営農経費	計画営農経費	1,207,678
更新整備	事業なかりせば営農経費	現況営農経費	—
合 計			1,207,678

※営農経費節減効果における作物毎の営農経費の詳細については「水橋地区の事業の効用に関する詳細」を参照

- ・各作物の ha 当たり営農経費は以下のとおり
 - ・現況営農経費：地域の現在の営農経費であり、富山県の農業経営指標等に基づき算定した。
 - ・計画営農経費：想定される事業により増減した地域の営農経費であり、富山県の農業経営指標等を基に、地域の農業関係機関、普及センターの指導方針を反映し算定した。

(3) 維持管理費節減効果

○効果の考え方

事業を実施した場合(事業ありせば)と実施しなかった場合(事業なかりせば)を比較し、施設の維持管理費の増減をもって年効果額を算定した。

○対象施設

総費用に計上した、当該事業及び受益地内で一体的に効用を発揮している全ての土地改良施設

○年効果額算定式

年効果額 = 事業なかりせば維持管理費 - 事業ありせば維持管理費

○年効果額の算定

(単位：千円)

区分	新設	現況維持管理費①	事業ありせば維持管理費②	年効果額 ③＝①－②
	更新	事業なかりせば維持管理費①	現況維持管理費②	
新設整備		47,419	20,121	27,298
更新整備		—	—	—
合 計				27,298

- ・事業なかりせば維持管理費：現況施設の維持管理費に基づき算定した。
- ・事業ありせば維持管理費：現況施設の維持管理費を基に、本事業の実施により見込まれる維持管理費の増減を考慮し算定した。
- ・現況維持管理費：現況施設の維持管理費に基づき算定した。

(4) 耕作放棄防止効果

○効果の考え方

事業を実施しなかった場合(事業なかりせば)に耕作放棄の発生が想定される農地が有している作物生産量をもって年効果額を算定した。

○対象工種

区画整理

○年効果額算定式

年効果額 = 事業なかりせば発生が想定される耕作放棄地が有している作物生産の総効果額 × 還元率

○年効果額の算定

(単位：千円)

区 分	総効果額 ①	割引率	効果算定期間	還元率 ②	年効果額 ③＝①×②
新設整備	3,431	0.04	53	0.0457	157

- ・総効果額：単位面積当たり効果額を基に、各年の事業なかりせば発生する耕作放棄面積を乗じた年別効果額に割引率を適用して算定した割引後の年別効果額を総計して算定した。
- ・還元率：総効果額を効果算定期間における年効果額に換算するための係数。

（５）農業労働環境改善効果

○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と事業を実施しなかった場合（なかりせば）に、農作業環境が変化し、営農に係る労力が質的に改善される効果であり、受益者に WTP（Willingness To Pay: 支払意思額）を尋ねることで、その価値を直接的に評価する手法である CVM（Contingent Valuation Method: 仮想市場法）により効果を算定した。

○対象工種

区画整理

○年効果額算定式

年効果額 ＝ 労働改善に対する支払意思額 × 受益面積

○年効果額の算定

（単位：千円）

区 分 等	農業労働改善に係る WTP (円/10a/年) ①	受益面積 (ha) ②	年効果額 ③＝①×②
新設整備			
水管理・防除等作業全般 (農家間コンフリクトの解消)	1,291	552	7,126
水管理・除草等作業全般 (水路転落防止)	809	279	2,257
運搬・通作等 (車両脱輪防止)	358	581	2,080
更新整備	—	—	—
合 計			11,463

- ・事業なかりせば（現況）：自分で農家間の調整の実施、開水路ほ場での作業、狭い道路での走行
- ・事業ありせば：農家間の調整が不要、水路暗渠化ほ場での作業、広い農道での走行

（６）地籍確定効果

○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）を比較し、土地を国土調査する場合に要する経費の差をもって年効果額を算定した。

○対象

区画整理のうち国土調査未実施区域

○年効果額算定式

年効果額 ＝ （事業なかりせば国土調査費 － 事業ありせば国土調査費） × 還元率

○年効果額の算定

(単位：千円)

区 分	事業なかりせば国土調査費 ①	事業ありせば国土調査費 ②	還元率 ③	年効果額 ④ = (① - ②) × ③
新設整備	284,876	161	0.0408	11,616

- ・事業なかりせば国土調査費：現況国土調査費（近傍地区における国土調査費）
- ・事業ありせば国土調査費：計画国土調査費（国土調査法第19条第5項の申請に要する費用相当額）
- ・還元率：施設等が有している総効果額を耐用年数期間（基本的に100年とする）に換算するための係数

(7) その他の効果(国産農産物安定供給効果)

○効果の考え方

国産農産物の安定供給に対して国民が感じる安心感の効果であるため、一般国民に対してWTP (Willingness To Pay：支払意思額) を尋ねることで、その価値を直接的に評価する手法であるCVM (Contingent Valuation Method：仮想市場法) により年効果額を算定した。

○対象作物

作物生産効果算定作物のうち、食料生産に係るもの

○年効果額算定式

年効果額 = 年増加粗収益額 × 単位食料生産額当たり効果額

○年効果額の算定

(単位：千円)

区 分	増加粗収益額 ①	単位食料生産額当たり効果額 (効果額/食料生産額) (円/千円) ②	当該土地改良事業における効果額 ③ = ① × ②
新設整備	459,274	97	44,550
更新整備	—	—	—
合 計	459,274		44,550

- ・増加粗収益額：作物生産効果の算定過程で整理した作物生産量を基に、事業ありせば増加粗収益額及び事業なかりせば増加粗収益額を整理した。
- ・単位食料生産額当たり効果額：年効果額の算定に用いる単位食料生産額当たり効果額は一般国民に対し国産農産物の安定供給についてWTPを尋ねるCVMにより、97円/千円（原単位）とした。

3. 評価に使用した資料

【共通】

- ・農林水産省農村振興局整備部(監修) [改訂版] 「新たな土地改良の効果算定マニュアル」 大成出版社 (平成 27 年 9 月 5 日第 2 版第 1 刷)
- ・「土地改良事業の費用対効果分析マニュアルの制定について」の一部改正について (平成 30 年 2 月 1 日付け 29 農振第 1784 号農林水産省農村振興局整備部長通知)
- ・土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について (平成 19 年 3 月 28 日付け農林水産省農村振興局企画部長通知 (令和 2 年 4 月 1 日付け一部改正))
- ・土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数等について (令和 2 年 4 月 1 日付け農林水産省農村振興局整備部土地改良企画課課長補佐 (事業効果班) 事務連絡)
- ・土地改良事業の感度分析について (平成 31 年 4 月 1 日付け 30 農振第 3976 号農林水産省農村振興局整備部長通知)

【費用】

- ・当該事業費に係る一般に公表されていない諸元については、北陸農政局西北陸土地改良調査管理事務所調べ

【便益】

- ・農林水産省大臣官房統計部「平成 26 年～平成 30 年作物統計」農林水産省
- ・効果算定に必要な各種諸元については、北陸農政局西北陸土地改良調査管理事務所調べ

令和3年度新規地区採択チェックリスト

(2) 国営農地再編整備事業

(局名：北陸農政局) (地区名：水橋^{みずはし})

特定監視項目

1. 農地整備工事の諸条件
・ 地形、地質、水利条件等に基づいた農地整備計画としている。
○地形条件 地区内の地形条件にあったほ場区画については、既存の地形図をもとに、現地調査等により道路、水路、家屋等の支障構造物の状況等を把握し、農地整備計画に反映している。 ○地質条件 地区内の地質条件については、既存資料をもとに現地調査を行っている。 また、土壌統を把握し、暗渠排水の必要性を判断するために土壌調査を実施し、農地整備計画に反映している。 ○水利条件 地区内の水利条件については、既存資料及び用水系統ごとの上位計画である国営かんがい排水事業常願寺川地区、県営かんがい排水事業上条郷地区、県営かんがい排水事業下条地区、県営かんがい排水事業上市川沿岸地区の事業計画に基づく水利使用を基に用水計画諸元を、現地調査により精査した上で、農地整備計画に反映している。

水橋地区の事業の効用に関する詳細
1 (2) 総費用の総括

(単位：千円)

区分	施設名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額	当該事業費	関連事業費	評価期間に おける 再整備費	評価期間終了 時点の資産価額	総費用 ⑥=①+②+ ③+④-⑤
		①	②	③	④	⑤	
国 営 造 成 施 設	下条上市 整地	—	3,170,632	—	—	—	3,170,632
	下条上市 市道	—	166,063	—	—	—	166,063
	下条上市 町道	—	54,337	—	—	—	54,337
	下条上市 農道・耕作道路(下条)	—	641,474	—	7,071	5,907	642,638
	下条上市 農道・耕作道路(上市)	—	195,751	—	2,333	1,463	196,621
	下条上市 用水路(下条)	—	3,674,498	—	1,294,580	267,411	4,701,667
	下条上市 用水路(上市)	—	942,095	—	300,394	37,642	1,204,847
	下条上市 排水路(下条)	—	2,860,686	—	611,991	180,284	3,292,393
	下条上市 排水路(上市)	—	865,990	—	134,524	72,114	928,400
	下条上市 暗渠排水(下条)	—	882,384	—	251,742	74,721	1,059,405
	下条上市 暗渠排水(上市)	—	245,844	—	71,386	19,819	297,411
	上条 整地	—	316,718	—	—	—	316,718
	上条 市道	—	17,089	—	—	—	17,089
	上条 農道・耕作道路	—	150,137	—	1,411	948	150,600
	上条 用水路	—	423,718	—	173,661	26,308	571,071
	上条 排水路	—	156,534	—	27,514	8,034	176,014
	上条 暗渠排水	—	120,328	—	35,663	9,901	146,090
	三郷西部 整地	—	108,917	—	—	—	108,917
	三郷西部 市道	—	3,690	—	—	—	3,690
	三郷西部 農道・耕作道路	—	60,937	—	576	506	61,007
	三郷西部 用水路	—	195,790	—	67,015	17,584	245,221
	三郷西部 排水路	—	166,820	—	32,609	13,186	186,243
	三郷西部 暗渠排水	—	52,859	—	16,297	6,705	62,451
	三郷中部 整地	—	307,434	—	—	—	307,434
	三郷中部 市道	—	10,622	—	—	—	10,622
	三郷中部 農道・耕作道路	—	175,720	—	1,617	1,244	176,093
	三郷中部 用水路	—	564,872	—	188,049	39,654	713,267
	三郷中部 排水路	—	481,401	—	91,498	30,450	542,449
	三郷中部 暗渠排水	—	134,223	—	40,562	13,804	160,981
	三郷東部 整地	—	104,794	—	—	—	104,794
	三郷東部 市道	—	3,552	—	—	—	3,552
	三郷東部 農道・耕作道路	—	58,617	—	553	425	58,745
	三郷東部 用水路	—	188,315	—	64,321	13,564	239,072
	三郷東部 排水路	—	160,442	—	31,295	10,415	181,322
	三郷東部 暗渠排水	—	93,341	—	28,778	9,794	112,325
	西部 整地	—	158,411	—	—	—	158,411
	西部 市道	—	14,667	—	—	—	14,667
	西部 農道	—	62,457	—	706	581	62,582
	西部 用水路	—	326,974	—	116,052	28,846	414,180
	西部 排水路	—	237,276	—	55,336	20,129	272,483
	西部 暗渠排水	—	76,548	—	23,602	8,845	91,305
	計	—	18,632,957	—	3,671,136	920,284	21,383,809
	合 計	—	18,632,957	—	3,671,136	920,284	21,383,809

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

水橋地区の事業の効用に関する詳細

1 (3) 総便益額算出表－1

評価 期間	年度	割引 率(1 +割引 率) ^t ①	経 過 年 (t)	作物生産効果					営農経費節減効果					維持管理費節減効果				
				更新分に 係る効果 年効果額	新設及び機能向上分 に係る効果 年効果額	効果発 生割合 (%)	年発生 効果額 (千円)	計 (千円)	更新分に 係る効果 年効果額	新設及び機能向上分 に係る効果 年効果額	効果発 生割合 (%)	年発生 効果額 (千円)	計 (千円)	更新分に 係る効果 年効果額	新設及び機能向上分 に係る効果 年効果額	効果発 生割合 (%)	年発生 効果額 (千円)	計 (千円)
				(千円) ②	(千円) ③	④	⑤=③×④	⑥=②+⑤	(千円) ②	(千円) ③	④	⑤=③×④	⑥=②+⑤	(千円) ②	(千円) ③	④	⑤=③×④	⑥=②+⑤
	R2	1.0000	0					⑦=⑥/①										⑦=⑥/①
1	R3	1.0400	1	—	231,675	—	—	—	—	1,207,678	—	—	—	—	27,298	—	—	—
2	R4	1.0816	2	—	231,675	0.1	232	214	—	1,207,678	0.1	1,208	1,208	1,117	27,298	0.3	82	82
3	R5	1.1249	3	—	231,675	3.2	7,414	6,591	—	1,207,678	3.2	38,646	38,646	34,355	27,298	5.8	1,583	1,583
4	R6	1.1699	4	—	231,675	10.4	24,094	20,595	—	1,207,678	10.4	125,599	125,599	107,359	27,298	17.6	4,804	4,804
5	R7	1.2167	5	—	231,675	18.6	43,092	35,417	—	1,207,678	18.6	224,628	224,628	184,621	27,298	28.8	7,862	7,862
6	R8	1.2653	6	—	231,675	29.6	68,576	54,197	—	1,207,678	29.6	357,473	357,473	282,520	27,298	43.0	11,738	11,738
7	R9	1.3159	7	—	231,675	39.7	91,975	69,895	—	1,207,678	39.7	479,448	479,448	364,350	27,298	52.5	14,331	14,331
8	R10	1.3686	8	—	231,675	52.4	121,398	88,702	—	1,207,678	52.4	632,823	632,823	462,387	27,298	66.0	18,017	18,017
9	R11	1.4233	9	—	231,675	61.8	143,175	100,594	—	1,207,678	61.8	746,345	746,345	524,376	27,298	73.3	20,009	20,009
10	R12	1.4802	10	—	231,675	72.7	168,428	113,787	—	1,207,678	72.7	877,982	877,982	593,151	27,298	84.1	22,958	22,958
11	R13	1.5395	11	—	231,675	81.6	189,047	122,798	—	1,207,678	81.6	985,465	985,465	640,120	27,298	91.7	25,032	25,032
12	R14	1.6010	12	—	231,675	90.5	209,666	130,959	—	1,207,678	90.5	1,092,949	1,092,949	682,666	27,298	100.0	27,298	27,298
13	R15	1.6651	13	—	231,675	94.3	218,470	131,205	—	1,207,678	94.3	1,138,840	1,138,840	683,947	27,298	100.0	27,298	27,298
14	R16	1.7317	14	—	231,675	97.3	225,420	130,173	—	1,207,678	97.3	1,175,071	1,175,071	678,565	27,298	100.0	27,298	27,298
15	R17	1.8009	15	—	231,675	99.1	229,590	127,486	—	1,207,678	99.1	1,196,809	1,196,809	664,562	27,298	100.0	27,298	27,298
16	R18	1.8730	16	—	231,675	100.0	231,675	123,692	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	644,783	27,298	100.0	27,298	27,298
17	R19	1.9479	17	—	231,675	100.0	231,675	118,936	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	619,990	27,298	100.0	27,298	27,298
18	R20	2.0258	18	—	231,675	100.0	231,675	114,362	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	596,149	27,298	100.0	27,298	27,298
19	R21	2.1068	19	—	231,675	100.0	231,675	109,965	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	573,229	27,298	100.0	27,298	27,298
20	R22	2.1911	20	—	231,675	100.0	231,675	105,735	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	551,174	27,298	100.0	27,298	27,298
21	R23	2.2788	21	—	231,675	100.0	231,675	101,665	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	529,962	27,298	100.0	27,298	27,298
22	R24	2.3699	22	—	231,675	100.0	231,675	97,757	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	509,590	27,298	100.0	27,298	27,298
23	R25	2.4647	23	—	231,675	100.0	231,675	93,997	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	489,990	27,298	100.0	27,298	27,298
24	R26	2.5633	24	—	231,675	100.0	231,675	90,382	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	471,142	27,298	100.0	27,298	27,298
25	R27	2.6658	25	—	231,675	100.0	231,675	86,906	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	453,026	27,298	100.0	27,298	27,298
26	R28	2.7725	26	—	231,675	100.0	231,675	83,562	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	435,592	27,298	100.0	27,298	27,298
27	R29	2.8834	27	—	231,675	100.0	231,675	80,348	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	418,838	27,298	100.0	27,298	27,298
28	R30	2.9987	28	—	231,675	100.0	231,675	77,258	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	402,734	27,298	100.0	27,298	27,298
29	R31	3.1187	29	—	231,675	100.0	231,675	74,286	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	387,238	27,298	100.0	27,298	27,298
30	R32	3.2434	30	—	231,675	100.0	231,675	71,430	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	372,349	27,298	100.0	27,298	27,298
31	R33	3.3731	31	—	231,675	100.0	231,675	68,683	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	358,032	27,298	100.0	27,298	27,298
32	R34	3.5081	32	—	231,675	100.0	231,675	66,040	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	344,254	27,298	100.0	27,298	27,298
33	R35	3.6484	33	—	231,675	100.0	231,675	63,500	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	331,016	27,298	100.0	27,298	27,298
34	R36	3.7943	34	—	231,675	100.0	231,675	61,059	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	318,287	27,298	100.0	27,298	27,298
35	R37	3.9461	35	—	231,675	100.0	231,675	58,710	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	306,043	27,298	100.0	27,298	27,298
36	R38	4.1039	36	—	231,675	100.0	231,675	56,452	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	294,276	27,298	100.0	27,298	27,298
37	R39	4.2681	37	—	231,675	100.0	231,675	54,281	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	282,954	27,298	100.0	27,298	27,298
38	R40	4.4388	38	—	231,675	100.0	231,675	52,193	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	272,073	27,298	100.0	27,298	27,298
39	R41	4.6164	39	—	231,675	100.0	231,675	50,185	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	261,606	27,298	100.0	27,298	27,298
40	R42	4.8010	40	—	231,675	100.0	231,675	48,256	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	251,547	27,298	100.0	27,298	27,298
41	R43	4.9931	41	—	231,675	100.0	231,675	46,399	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	241,869	27,298	100.0	27,298	27,298
42	R44	5.1928	42	—	231,675	100.0	231,675	44,615	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	232,568	27,298	100.0	27,298	27,298
43	R45	5.4005	43	—	231,675	100.0	231,675	42,899	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	223,623	27,298	100.0	27,298	27,298
44	R46	5.6165	44	—	231,675	100.0	231,675	41,249	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	215,023	27,298	100.0	27,298	27,298
45	R47	5.8412	45	—	231,675	100.0	231,675	39,662	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	206,752	27,298	100.0	27,298	27,298
46	R48	6.0748	46	—	231,675	100.0	231,675	38,137	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	198,801	27,298	100.0	27,298	27,298
47	R49	6.3178	47	—	231,675	100.0	231,675	36,670	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	191,155	27,298	100.0	27,298	27,298
48	R50	6.5705	48	—	231,675	100.0	231,675	35,260	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	183,803	27,298	100.0	27,298	27,298
49	R51	6.8333	49	—	231,675	100.0	231,675	33,904	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	176,734	27,298	100.0	27,298	27,298
50	R52	7.1067	50	—	231,675	100.0	231,675	32,600	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	169,935	27,298	100.0	27,298	27,298
51	R53	7.3910	51	—	231,675	100.0	231,675	31,346	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	163,398	27,298	100.0	27,298	27,298
52	R54	7.6866	52	—	231,675	100.0	231,675	30,140	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	157,115	27,298	100.0	27,298	27,298
53	R55	7.9941	53	—	231,675	100.0	231,675	28,981	—	1,207,678	100.0	1,207,678	1,207,678	151,071	27,298	100.0	27,298	27,298
合計 (総便益額)								3,624,115					18,891,817					449,149

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

水橋地区の事業の効用に関する詳細

1 (3) 総便益額算出表-2

評価 期間	年度	割引 率(1 +割引 率) ^t ①	経 過 年 (t)	耕作放棄防止効果					農業労働環境改善効果					地籍確定効果						
				更新分に 係る効果 年効果額	新設及び機能向上分 に係る効果 年効果額	効果発生 割合 (%)	年発生 効果額 (千円)	計 年効果額 (千円)	同 左 割引後 (千円)	更新分に 係る効果 年効果額	新設及び機能向上分 に係る効果 年効果額	効果発生 割合 (%)	年発生 効果額 (千円)	計 年効果額 (千円)	更新分に 係る効果 年効果額	新設及び機能向上分 に係る効果 年効果額	効果発生 割合 (%)	年発生 効果額 (千円)	計 年効果額 (千円)	
				(千円) ②	(千円) ③	④	⑤=③×④	⑥=②+⑤	⑦=⑥/①	(千円) ②	(千円) ③	④	⑤=③×④	⑥=②+⑤	⑦=⑥/①	(千円) ②	(千円) ③	④	⑤=③×④	⑥=②+⑤
	R2	1.0000	0																	
1	R3	1.0400	1	—	157	—	—	—	—	—	11,463	—	—	—	—	—	11,616	—	—	—
2	R4	1.0816	2	—	157	0.3	—	—	—	—	11,463	0.3	34	34	31	—	11,616	—	—	—
3	R5	1.1249	3	—	157	5.8	9	9	8	—	11,463	5.8	665	665	591	—	11,616	—	—	—
4	R6	1.1699	4	—	157	17.6	28	28	24	—	11,463	17.6	2,017	2,017	1,724	—	11,616	—	—	—
5	R7	1.2167	5	—	157	28.8	45	45	37	—	11,463	28.8	3,301	3,301	2,713	—	11,616	—	—	—
6	R8	1.2653	6	—	157	43.0	68	68	54	—	11,463	43.0	4,929	4,929	3,896	—	11,616	—	—	—
7	R9	1.3159	7	—	157	52.5	82	82	62	—	11,463	52.5	6,018	6,018	4,573	—	11,616	28.8	3,345	2,542
8	R10	1.3686	8	—	157	66.0	104	104	76	—	11,463	66.0	7,566	7,566	5,528	—	11,616	43.0	4,995	3,650
9	R11	1.4233	9	—	157	73.3	115	115	81	—	11,463	73.3	8,402	8,402	5,903	—	11,616	52.5	6,098	4,284
10	R12	1.4802	10	—	157	84.1	132	132	89	—	11,463	84.1	9,640	9,640	6,513	—	11,616	66.0	7,667	5,180
11	R13	1.5395	11	—	157	91.7	144	144	94	—	11,463	91.7	10,512	10,512	6,828	—	11,616	73.3	8,515	5,531
12	R14	1.6010	12	—	157	100.0	157	157	98	—	11,463	100.0	11,463	11,463	7,160	—	11,616	84.1	9,769	6,102
13	R15	1.6651	13	—	157	100.0	157	157	94	—	11,463	100.0	11,463	11,463	6,884	—	11,616	91.7	10,652	6,397
14	R16	1.7317	14	—	157	100.0	157	157	91	—	11,463	100.0	11,463	11,463	6,620	—	11,616	100.0	11,616	6,708
15	R17	1.8009	15	—	157	100.0	157	157	87	—	11,463	100.0	11,463	11,463	6,365	—	11,616	100.0	11,616	6,450
16	R18	1.8730	16	—	157	100.0	157	157	84	—	11,463	100.0	11,463	11,463	6,120	—	11,616	100.0	11,616	6,202
17	R19	1.9479	17	—	157	100.0	157	157	81	—	11,463	100.0	11,463	11,463	5,885	—	11,616	100.0	11,616	5,963
18	R20	2.0258	18	—	157	100.0	157	157	78	—	11,463	100.0	11,463	11,463	5,659	—	11,616	100.0	11,616	5,734
19	R21	2.1068	19	—	157	100.0	157	157	75	—	11,463	100.0	11,463	11,463	5,441	—	11,616	100.0	11,616	5,514
20	R22	2.1911	20	—	157	100.0	157	157	72	—	11,463	100.0	11,463	11,463	5,232	—	11,616	100.0	11,616	5,301
21	R23	2.2788	21	—	157	100.0	157	157	69	—	11,463	100.0	11,463	11,463	5,030	—	11,616	100.0	11,616	5,097
22	R24	2.3699	22	—	157	100.0	157	157	66	—	11,463	100.0	11,463	11,463	4,837	—	11,616	100.0	11,616	4,901
23	R25	2.4647	23	—	157	100.0	157	157	64	—	11,463	100.0	11,463	11,463	4,651	—	11,616	100.0	11,616	4,713
24	R26	2.5633	24	—	157	100.0	157	157	61	—	11,463	100.0	11,463	11,463	4,472	—	11,616	100.0	11,616	4,532
25	R27	2.6658	25	—	157	100.0	157	157	59	—	11,463	100.0	11,463	11,463	4,300	—	11,616	100.0	11,616	4,357
26	R28	2.7725	26	—	157	100.0	157	157	57	—	11,463	100.0	11,463	11,463	4,135	—	11,616	100.0	11,616	4,190
27	R29	2.8834	27	—	157	100.0	157	157	54	—	11,463	100.0	11,463	11,463	3,976	—	11,616	100.0	11,616	4,029
28	R30	2.9987	28	—	157	100.0	157	157	52	—	11,463	100.0	11,463	11,463	3,823	—	11,616	100.0	11,616	3,874
29	R31	3.1187	29	—	157	100.0	157	157	50	—	11,463	100.0	11,463	11,463	3,676	—	11,616	100.0	11,616	3,725
30	R32	3.2434	30	—	157	100.0	157	157	48	—	11,463	100.0	11,463	11,463	3,534	—	11,616	100.0	11,616	3,581
31	R33	3.3731	31	—	157	100.0	157	157	47	—	11,463	100.0	11,463	11,463	3,398	—	11,616	100.0	11,616	3,444
32	R34	3.5081	32	—	157	100.0	157	157	45	—	11,463	100.0	11,463	11,463	3,268	—	11,616	100.0	11,616	3,311
33	R35	3.6484	33	—	157	100.0	157	157	43	—	11,463	100.0	11,463	11,463	3,142	—	11,616	100.0	11,616	3,184
34	R36	3.7943	34	—	157	100.0	157	157	41	—	11,463	100.0	11,463	11,463	3,021	—	11,616	100.0	11,616	3,061
35	R37	3.9461	35	—	157	100.0	157	157	40	—	11,463	100.0	11,463	11,463	2,905	—	11,616	100.0	11,616	2,944
36	R38	4.1039	36	—	157	100.0	157	157	38	—	11,463	100.0	11,463	11,463	2,793	—	11,616	100.0	11,616	2,830
37	R39	4.2681	37	—	157	100.0	157	157	37	—	11,463	100.0	11,463	11,463	2,686	—	11,616	100.0	11,616	2,722
38	R40	4.4388	38	—	157	100.0	157	157	35	—	11,463	100.0	11,463	11,463	2,582	—	11,616	100.0	11,616	2,617
39	R41	4.6164	39	—	157	100.0	157	157	34	—	11,463	100.0	11,463	11,463	2,483	—	11,616	100.0	11,616	2,516
40	R42	4.8010	40	—	157	100.0	157	157	33	—	11,463	100.0	11,463	11,463	2,388	—	11,616	100.0	11,616	2,419
41	R43	4.9931	41	—	157	100.0	157	157	31	—	11,463	100.0	11,463	11,463	2,296	—	11,616	100.0	11,616	2,326
42	R44	5.1928	42	—	157	100.0	157	157	30	—	11,463	100.0	11,463	11,463	2,207	—	11,616	100.0	11,616	2,237
43	R45	5.4005	43	—	157	100.0	157	157	29	—	11,463	100.0	11,463	11,463	2,123	—	11,616	100.0	11,616	2,151
44	R46	5.6165	44	—	157	100.0	157	157	28	—	11,463	100.0	11,463	11,463	2,041	—	11,616	100.0	11,616	2,068
45	R47	5.8412	45	—	157	100.0	157	157	27	—	11,463	100.0	11,463	11,463	1,962	—	11,616	100.0	11,616	1,989
46	R48	6.0748	46	—	157	100.0	157	157	26	—	11,463	100.0	11,463	11,463	1,887	—	11,616	100.0	11,616	1,912
47	R49	6.3178	47	—	157	100.0	157	157	25	—	11,463	100.0	11,463	11,463	1,814	—	11,616	100.0	11,616	1,839
48	R50	6.5705	48	—	157	100.0	157	157	24	—	11,463	100.0	11,463	11,463	1,745	—	11,616	100.0	11,616	1,768
49	R51	6.8333	49	—	157	100.0	157	157	23	—	11,463	100.0	11,463	11,463	1,678	—	11,616	100.0	11,616	1,700
50	R52	7.1067	50	—	157	100.0	157	157	22	—	11,463	100.0	11,463	11,463	1,613	—	11,616	100.0	11,616	1,635
51	R53	7.3910	51	—	157	100.0	157	157	21	—	11,463	100.0	11,463	11,463	1,551	—	11,616	100.0	11,616	1,572
52	R54	7.6866	52	—	157	100.0	157	157	20	—	11,463	100.0	11,463	11,463	1,491	—	11,616	100.0	11,616	1,511
53	R55	7.9941	53	—	157	100.0	157	157	20	—	11,463	100.0	11,463	11,463	1,434	—	11,616	100.0	11,616	1,453
合計 (総便益額)									2,584						188,608					171,766

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

水橋地区の事業の効用に関する詳細
1（3） 総便益額算出表－3

評価 期間	年 度	割引率（1 ＋割引率） ^t ①	経過年 （t）	国産農産物安定供給効果										割引後 効果額 合計 （千円）	備考	
				更新分に 係る効果 年効果額 （千円） ②	新設及び機能向上分 に係る効果			計 同 左 割引後 （千円） ⑦＝⑥/①								
					年効果額 （千円） ③	効果発生割合 （％） ④	年発生 効果額 （千円） ⑤＝③×④									
																年効果額 （千円） ⑥＝②＋⑤
	R2	1.0000	0												評価年	
1	R3	1.0400	1	—	44,550	—	—	—						0		
2	R4	1.0816	2	—	44,550	0.1	45	45						1,480		
3	R5	1.1249	3	—	44,550	3.2	1,426	1,426						44,220		
4	R6	1.1699	4	—	44,550	10.4	4,633	4,633						137,768		
5	R7	1.2167	5	—	44,550	18.6	8,286	8,286						236,060		
6	R8	1.2653	6	—	44,550	29.6	13,187	13,187						360,366		
7	R9	1.3159	7	—	44,550	39.7	17,686	17,686						465,753		
8	R10	1.3686	8	—	44,550	52.4	23,344	23,344						590,565		
9	R11	1.4233	9	—	44,550	61.8	27,532	27,532						668,640		
10	R12	1.4802	10	—	44,550	72.7	32,388	32,388						756,111		
11	R13	1.5395	11	—	44,550	81.6	36,353	36,353						815,245		
12	R14	1.6010	12	—	44,550	90.5	40,318	40,318						869,219		
13	R15	1.6651	13	—	44,550	94.3	42,011	42,011						870,151		
14	R16	1.7317	14	—	44,550	97.3	43,347	43,347						862,952		
15	R17	1.8009	15	—	44,550	99.1	44,149	44,149						844,623		
16	R18	1.8730	16	—	44,550	100.0	44,550	44,550						819,240		
17	R19	1.9479	17	—	44,550	100.0	44,550	44,550						787,740		
18	R20	2.0258	18	—	44,550	100.0	44,550	44,550						757,448		
19	R21	2.1068	19	—	44,550	100.0	44,550	44,550						728,327		
20	R22	2.1911	20	—	44,550	100.0	44,550	44,550						700,305		
21	R23	2.2788	21	—	44,550	100.0	44,550	44,550						673,352		
22	R24	2.3699	22	—	44,550	100.0	44,550	44,550						647,468		
23	R25	2.4647	23	—	44,550	100.0	44,550	44,550						622,566		
24	R26	2.5633	24	—	44,550	100.0	44,550	44,550						598,619		
25	R27	2.6658	25	—	44,550	100.0	44,550	44,550						575,600		
26	R28	2.7725	26	—	44,550	100.0	44,550	44,550						553,451		
27	R29	2.8834	27	—	44,550	100.0	44,550	44,550					各効果における「同左割引後」の合計	532,163		
28	R30	2.9987	28	—	44,550	100.0	44,550	44,550						511,700		
29	R31	3.1187	29	—	44,550	100.0	44,550	44,550						492,013		
30	R32	3.2434	30	—	44,550	100.0	44,550	44,550						473,094		
31	R33	3.3731	31	—	44,550	100.0	44,550	44,550						454,904		
32	R34	3.5081	32	—	44,550	100.0	44,550	44,550						437,398		
33	R35	3.6484	33	—	44,550	100.0	44,550	44,550						420,578		
34	R36	3.7943	34	—	44,550	100.0	44,550	44,550						404,404		
35	R37	3.9461	35	—	44,550	100.0	44,550	44,550						388,850		
36	R38	4.1039	36	—	44,550	100.0	44,550	44,550						373,897		
37	R39	4.2681	37	—	44,550	100.0	44,550	44,550						359,514		
38	R40	4.4388	38	—	44,550	100.0	44,550	44,550						345,686		
39	R41	4.6164	39	—	44,550	100.0	44,550	44,550						332,387		
40	R42	4.8010	40	—	44,550	100.0	44,550	44,550						319,608		
41	R43	4.9931	41	—	44,550	100.0	44,550	44,550						307,310		
42	R44	5.1928	42	—	44,550	100.0	44,550	44,550						295,493		
43	R45	5.4005	43	—	44,550	100.0	44,550	44,550						284,129		
44	R46	5.6165	44	—	44,550	100.0	44,550	44,550						273,201		
45	R47	5.8412	45	—	44,550	100.0	44,550	44,550						262,692		
46	R48	6.0748	46	—	44,550	100.0	44,550	44,550						252,591		
47	R49	6.3178	47	—	44,550	100.0	44,550	44,550						242,876		
48	R50	6.5705	48	—	44,550	100.0	44,550	44,550						233,535		
49	R51	6.8333	49	—	44,550	100.0	44,550	44,550						224,554		
50	R52	7.1067	50	—	44,550	100.0	44,550	44,550						215,915		
51	R53	7.3910	51	—	44,550	100.0	44,550	44,550						207,609		
52	R54	7.6866	52	—	44,550	100.0	44,550	44,550						199,624		
53	R55	7.9941	53	—	44,550	100.0	44,550	44,550						191,947		
合計（総便益額）								696,902							24,024,941	

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

水橋地区の事業の効用に関する詳細

2 (1) 作物生産効果－1

作物名	新設・更新	作付面積			効果要因	単 収			生産増減量 ③＝ ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤＝ ③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦＝ ⑤×⑥
		現況	計画	効果 発生 面積 ①		事業 なかりせ 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
水稲	新設	ha	ha	ha		kg/10a	kg/10a	kg/10a	t	千円/ t	千円	%	千円
				107	乾田化 (現況湿田)	549	582	33	35.3	－	－	－	－
				107	水管理改良 (現況湿田)	549	560	11	11.8	－	－	－	－
				105	乾田化 (現況半湿田)	549	565	16	16.8	－	－	－	－
		449	212	105	水管理改良 (現況半湿田)	549	560	11	11.6	－	－	－	－
					小 計	－	－	－	75.5	196	14,798	71	10,507
				△ 160	作付減 (現況湿田)	549	－	549	△ 878.4	－	－	－	－
				△ 77	作付減 (現況半湿田)	549	－	549	△ 422.7	－	－	－	－
					小 計	－	－	－	△ 1,301.1	196	△ 255,016	－	－
					水稲計	－	－	－	△ 1,225.6	－	△ 240,218	－	10,507
水稲（海外輸出）	新設	－	76	38	作付増 (現況湿田)	－	608	608	231.0	－	－	－	－
				38	作付増 (現況半湿田)	－	591	591	224.6	－	－	－	－
					小 計	－	－	－	455.6	143	65,151	－	－
					水稲（海外輸出）計	－	－	－	455.6	－	65,151	－	－
有色米	新設	－	93	47	作付増 (現況湿田)	－	338	338	158.9	－	－	－	－
				46	作付増 (現況半湿田)	－	328	328	150.9	－	－	－	－
					小 計	－	－	－	309.8	442	136,932	57	78,051
					有色米計	－	－	－	309.8	－	136,932	－	78,051
大豆	新設	48	－	△ 48	作付減	140	－	140	△ 67.2	133	△ 8,938	－	－
					大豆計	－	－	－	△ 67.2	－	△ 8,938	－	－
アマランサス	新設	－	22	22	作付増	－	117	117	25.7	2,053	52,762	75	39,572
					アマランサス計	－	－	－	25.7	－	52,762	－	39,572

水橋地区の事業の効用に関する詳細

2 (1) 作物生産効果－2

作物名	新設・更新	作付面積			効果要因	単 収			生産増減量 ③＝ ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤＝ ③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦＝ ⑤×⑥
		現況	計画	効果発生面積 ①		事業 なかりせ 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
はと麦	新設	ha －	ha 17	ha 17	作付増	kg/10a －	kg/10a 215	kg/10a 215	t 36.6	千円/ t 294	千円 10,760	% 7	千円 753
					はと麦計	－	－	－	36.6	－	10,760	－	753
秋冬さといも	新設	5	5	5	乾田化	993	1,281	288	14.4	－	－	－	－
				5	田畑輪換	993	1,142	149	7.5	－	－	－	－
					小 計	－	－	－	21.9	290	6,351	76	4,827
					秋冬さといも計	－	1,430	－	21.9	－	6,351	－	4,827
夏秋キャベツ	新設	5	25	5	乾田化	2,725	3,079	354	17.7	－	－	－	－
				5	田畑輪換	2,725	3,134	409	20.5	－	－	－	－
					小 計	－	－	－	38.2	62	2,368	78	1,847
				20	作付増	－	3,488	3,488	697.6	62	43,251	20	8,650
					夏秋キャベツ計	－	－	－	735.8	－	45,619	－	10,497
秋冬ねぎ	新設	5	7	5	乾田化	1,664	1,830	166	8.3	－	－	－	－
				5	田畑輪換	1,664	1,914	250	12.5	－	－	－	－
					小 計	－	－	－	20.8	327	6,802	75	5,102
				2	作付増	－	2,080	2,080	41.6	327	13,603	5	680
					秋冬ねぎ計	－	－	－	62.4	－	20,405	－	5,782
たまねぎ	新設	5	16	5	乾田化	3,601	3,961	360	18.0	－	－	－	－
				5	田畑輪換	3,601	4,141	540	27.0	－	－	－	－
					小 計	－	－	－	45.0	102	4,590	78	3,580
				11	作付増	－	4,501	4,501	495.1	102	50,500	20	10,100
					たまねぎ計	－	－	－	540.1	－	55,090	－	13,680

水橋地区の事業の効用に関する詳細

2 (1) 作物生産効果－3

作物名	新設・更新	作付面積			効果要因	単 収			生産増減量 ③＝ ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤＝ ③×④	純 益率 ⑥	年効果額 ⑦＝ ⑤×⑥
		現況	計画	効果発生面積 ①		事業 なかりせ 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
秋にんじん	新設	ha －	ha 123	ha 123	作付増	kg/10a －	kg/10a 2,474	kg/10a 2,474	t 3,043.0	千円/ t 106	千円 322,558	% 16	千円 51,609
					秋にんじん計	－	－	－	3,043.0	－	322,558	－	51,609
いちご	新設	－	1	1	作付増	－	4,101	4,101	41.0	1,369	56,129	6	3,368
					いちご計	－	－	－	41.0	－	56,129	－	3,368
ひまわり	新設	1	1	1	作付増	(本/10a) 2,667	(本/10a) 64,800	(本/10a) 62,133	(千本) 621.3	(円/本) 78	48,461	27	13,084
					ひまわり計	－	－	－	621.3	－	48,461	－	13,084
六条大麦	新設	13	－	△ 13	作付減	302	－	302	△ 39.3	28	△ 1,100	5	△ 55
					六条大麦計	－	－	－	△ 39.3	－	△ 1,100	－	△ 55
菜の花	新設	－	22	22	作付増	－	30	30	6.6	443	2,924	－	－
					菜の花計	－	－	－	6.6	－	2,924	－	－
水田計	新設	531	620								572,886		231,675
新設		531	620								572,886		231,675
合計											572,886		231,675

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

水橋地区の事業の効用に関する詳細

2 (2) 営農経費節減効果－1

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費 ⑤＝ (①-②) ＋ (③-④)	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦＝⑤×⑥
	新設		更新				
	現況営農経費 ①	事業ありせば (計画) 営農経費 ②	事業なかりせば 営農経費 ③	事業ありせば (現況) 営農経費 ④			
	円	円	円	円	円	ha	千円
水稻 (区画整理)	3,617,180	730,260	－	－	2,886,920	288	831,433
秋冬さといも (区画整理)	2,825,830	1,205,941	－	－	1,619,889	5	8,099
夏秋キャベツ (区画整理)	2,061,280	840,638	－	－	1,220,642	25	30,516
秋冬ねぎ (区画整理)	6,450,849	3,657,184	－	－	2,793,665	7	19,556
たまねぎ (区画整理)	3,328,080	2,071,955	－	－	1,256,125	16	20,098
秋にんじん (区画整理)	3,603,366	1,185,138	－	－	2,418,228	123	297,442
いちご (区画整理)	20,154,739	19,561,214	－	－	593,525	1	534
水田計							1,207,678
新設							1,207,678
更新							－
合計							1,207,678

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。